



ニュースレター

2011（平成23）年5月28日 グリーフワーク・かがわ広報部

◆5月8日 第1回通常総会開催される◆

- 2010年度事業報告及び収支決算について承認されました。
- 役員改選については、大須賀理事が退任し、新理事は、池島、植田、杉山、曾利、花岡、古澤、村上、三好、森岡の9名、監事は稲田、藤川の2名が承認されました。
- グリーフワークかがわの拠点として物件を確保したことの報告がありました。

◆5月8日 理事会開催される◆

報告事項

◆2011年度第1回通常総会について

2010年度事業報告並びに収支決算報告の承認が得られたこと、新理事に9名が、監事に2名が、それぞれ選出されたとの報告がありました。

◆市民税、県民税の手続きについて

手続きが終了しました。

◆拠点の確保について

家具調度品を整えて行く予定があるなかで、会員や関係者から必要物品等の寄贈も期待しているとの呼びかけがありました。なお、電話相談事業の開設準備に伴う相談員の管理のためのルール作りを急ぐ必要があるとの意見も出されました。

審議事項

◆理事長並びに副理事長の選任

互選により、理事長に杉山洋子が、副理事長に池島邦夫が選出されました。

◆ヘルプラインカウンセラー養成講座について

全日程の講師が確定しました。担当者会議を5月19日（木）に開催し、具体的な準備を進めていきます。

◆公開セミナーの運営について

定例会事業の名称について、啓発事業の目的を踏まえ「公開セミナー」という名称に変更することです承されました。5月22日開催の第1回当日の役割分担、チラシのレイアウトと印刷について承認されました。

◆各担当理事からの審議事項

① 啓発普及：書籍出版の提案については継続審議事項とすることです承されました。

☆☆

新理事体制のごあいさつ

2011年5月8日
グリーンワークかがわ理事長
杉山洋子

法人設立時（2009年11月19日）に就任した理事の任期満了により、2011年度第1回通常総会（通算第4回）において新理事が選任され、第18回理事会において理事体制が決定いたしました。2011年度理事体制は次のとおりです。

- 理事長 杉山洋子
- 副理事長 池島邦夫
- 理事 植田夕香，曾利真弓，花岡正憲，古澤光子，三好千秋，村上美智子，森岡悦子
- 監事 稲田ひとみ，藤川和代

新体制では定款で定める上限数の9名に増員しました。相談，教育研修，技術援助，人材育成，普及啓発それぞれの事業の連携とあっという間の充実を図り，「地域でグリーンワーク」の推進に努めてまいります。

このたび理事を退任される大須賀桂子さんにおかれましては，当会の前身であるグリーンワーク研究会の発足準備の段階から長期にわたりご尽力くださいました。会員を代表し，心から感謝申し上げます。

3月11日に起きた東日本大震災は，極めて甚大で深刻な喪失体験であります。しかし，起きたことは確かに人知を超えるほどのことかもしれませんが，喪失体験の支援というつながりは，つねに粛々と進めていくべきなのではないかと思えます。グリーンワークかがわは，これからもしっかりと根を下ろした活動に取り組んでまいります。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

☆☆

公開セミナー 第2回 おしらせ

と き 7月24日（日）10時から12時
ところ 高松市男女共同参画センター
高松市錦町1-20-11 TEL (087) 821-2611
講 師 杉山洋子（グリーフワークかがわ理事長）
テーマ グリーフワークとの出会い
参加費 500円
予約の必要はありません。当日会場へお越しください。

人生のいかなる変化も喪失を伴い、そこには成長の可能性が秘められています。しかし、そのことに気づかれないまま、混沌とした感情のなかで、苦しみが続くことがあります。グリーフワークとは何かを紐解くことは、喪失が日常の一部であることに気づくチャンスになると思います。第2回では、グリーフワークと出会い、語ることによって、こころが支えられることとお話ししたいと思っております。

《講師紹介》 杉山洋子（すぎやまようこ）

NPO法人グリーフワークかがわ理事長。グリーフワークかがわの前身であるグリーフワーク研究会が主催した公開学習会から参加するようになり、現在はグリーフカウンセラーとして、喪失体験者への支援とグリーフケアに関わる人材育成に携わる。

来月の予定

2011年6月12日（日）10:00～11:30 グループミーティング
13:30～ 理事会

於：高松市男女共同参画センター

ホームページ <http://www.griefwork.jp/>